



## 犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ ～それぞれの立場からできることを考える～

### 1 この研究会に参加される皆さんへ～“社会を明るくする運動”について～

“社会を明るくする運動”は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と犯罪や非行をした人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、安全で安心な地域社会を築くための全国的な運動です。

この研究会では、“社会を明るくする運動”の一環として、犯罪や非行の防止のために、お住まいの地域社会でできること、また、自分に出来ることについて考えてもらい意見を出し合います。

様々な「生きづらさ」を抱えた人たちに対する「息の長い」支援の必要性とともに、参加者の住む地域のネットワークについて話し合うことで、それぞれの立場から“地域のチカラ”について考え、共有する機会にしたいと思います。

### 2 研究会の進め方

- ① “社会を明るくする運動”、研究会の目的についての説明
- ② 架空事例を通じて“孤独・孤立”、“生きづらさ”、自分ができることについて考える
- ③ 意見発表等
- ④ まとめ

主催  
滋賀県更生保護女性連盟  
後援  
大津保護観察所  
滋賀県保護司会連合会  
更生保護法人 滋賀県更生保護事業協会

## はじめに

第74回となる“社会を明るくする運動”のテーマは、「想う、ときには足をとめ。」です。

情報通信技術の急速な発達によって、私たちのライフスタイルは大きく変化しました。生活が飛躍的に便利になった一方で、若年層を中心として「待てない社会」などと形容されるように、時間を掛けることや待つことをネガティブなものと評価する風潮も生まれました。しかしながら、人が変わっていく時間を待つ時間は、人を信じて寄り添う時間でもあります。その寄り添う時間の存在こそが、立ち直ろうと努力する人たちの支えになることは確かです。

孤独・孤立を始めとした「生きづらさ」は、犯罪や非行をした人だけが抱える特別なものではなく、誰もその当事者であると言えます。

## 架空事例から考える～保護観察になるまで～

Aさんは、現在15歳の女子中学生。母親と異父妹（8歳）と同居しており、母親は仕事で家を空けることが多かったため、Aさんは小さい頃から妹の面倒を見ていた。Aさんは妹を可愛がっており、友達と遊びに行ったり、宿題をする時間も取れないこともあったりしたが、Aさんは母親が褒めてくれるのが嬉しく、また、経済的に余裕のないことも分かっていたため、自分がやるべきだと思っていた。なお、母親と父親はAさんが2歳の頃に離婚しており、以後Aさんと父親の交流はほとんどない。

Aさんは、中学校入学後、自分の容姿について男子生徒にからかわれたことから、強いコンプレックスを抱えるようになり、徐々に学校に行かなくなった。母親は学校からAさんの様子を聞いていたが、母親から見たAさんは普段どおりの様子だったことから、母親は、Aさんが辛いのなら無理に学校に行かなくてよいとだけAさんに声を掛けていた。

ある日、Aさんの無断外泊が続き、連絡も取れないことに心配した母親が警察に相談したところ、Aさんがインターネットで知り合った成人男性と食事に行き、金銭を受け取るいわゆる「パパ活」をしていたことが判明した。対応に困った母親は、久しぶりにAさんの父親に連絡を取り、Aさんを厳しく叱ってもらったところ、Aさんはもうしないと反省を述べた。

しかしその後、すぐにAさんはパパ活を再開し、美容整形手術費用やメイク用品や服や装飾品などの購入費を稼ぎ、だんだんと性交渉の対価としてお金ももらうようになっていった。

Aさんの交友関係も変わっていき、家に帰る日は減っていった。母親からの連絡にも返事をしないことが増え、家に帰ったと思えば、リストカットをするようになった。

手に負えなくなった母親は、児童相談所に相談し、その後Aさんは、ぐ犯少年として保護観察処分となった。

## 課題

- 1 登場人物が抱える孤独や気持ちについて想像してみましょう。  
また、自分がAさんの両親、若しくは近い親族、近隣住民だったらどのような関わりができそうですか？
- 2 登場人物が活用できそうな社会資源（支援等）は何かありますか？

**架空事例から考える～保護観察後のAさん～**

Aさんは、担当保護司との面接を重ねるうち、自分の話を頭ごなしに否定もせず親身に聴いてくれ、面接時間を守ったり、素直に話しをしたりしただけで褒めてくれる保護司を信頼するようになり、そのうち身体に不調があることを保護司に話すようになった。保護司はAさんに、そのことを母親へ話すよう背中を押した。また、母親とも面接を行い、これまでの母親の苦労を傾聴しねざらい、母親の悩みや心配事に寄り添い続けた。また、Aさんとの関わり方についても、まずはAさんの話を傾聴するよう助言した。そして、保護司が、親子の話し合いにも同席したところ、母親は内心は呆れながらも、「症状が悪化する前に話してくれて良かった。」とAさんに伝えることができ、Aさんも素直に母親と病院に行き、梅毒、淋病等の治療に繋がることができた。

Aさんは、保護観察官や保護司と話すうちに、自分が両親の不在で寂しさや不安を抱えていたこと、多忙な母親は妹ばかり気に掛けていたように感じていたこと、自傷行為も母親に心配してほしい気持ちがあったこと、男性に対して、嫌悪感と自分を受け入れてほしいという二面性を抱いており、パパ活で男性から金銭を搾取する側だと思い込んでいたが、実際には、自分が男性から搾取されていたことに気が付き、このままではだめだと思うようになるなど、長い時間を掛けて、自分のことを客観的に見るができるようになっていった。

その後、Aさんは母親に対し、これまで母親に言えなかった、寂しさや憤り、悲しみや傷付いたことなども少しずつ話せるようになり、パパ活で知り合った男性に悩みを話すことが心の支えようになっていたこと、援助交際や自傷行為をした自分は「汚い」と感じていることなどを話した。母親は、初めて本人の気持ちを知ったことで、Aさんの誕生を両親や親族が心から喜んだこと、今でもAさんのことをどれほど大事に思っているかを伝えた上で、これからは自分を大事にしてほしいことを話した。一方で、生活費を稼ぐために仕事中心になってAさんに頼り切りになってしまったことを謝罪しながら、Aさんを傷付けないように気を遣うあまり、どう接してよいか分からなくなっていったことなど、母親の正直な気持ちも打ち明けた。そして、これからは2人で出掛けたり、話をする時間を作ったりすることを約束し、お互いに歩み寄ることを決めた。

今、Aさんは、好きなメイクを学ぶために、ゆくゆくは専門学校に行きたいと考えるようになっている。

「ちゃんとした大人になりたい。」Aさんはそう保護司に話した。

**課題**

Aさんの夢を支えるための社会資源、また、周りができる支援はどのようなものが考えられるでしょうか？

**まとめ**

犯罪や非行をした人たちの中には、様々な困難や生きづらさを抱えているにもかかわらず、必要な支援を十分に受けられないことにより、地域で孤立し、犯罪や非行を繰り返してしまうという悪循環に陥っているケースがあります。「生きづらさ」は自身や周囲の家族などの力だけで簡単に解消できるものではないため、立場や分野の異なる支援者が互いに手を携えてネットワークを作り、地域全体で「息の長い」支援を行うことが必要です。

再犯や再非行をする人を減らすことにより、新たな被害者が生まれることを防ぎ、安全・安心に暮らせる地域社会を作ることができます。

【 参考 】

**保護観察**

犯罪をした人や非行のある少年が、社会の中で立ち直るように指導や支援を行うもの。保護観察中には必ず守らなければならない約束事が課され、それを守っているかどうか確認するとともに、守れていない場合には、守った生活を送ることができるよう指導や支援を行います。

**保護司**

犯罪や非行をした人の立ち直りを地域で支えるボランティアです。保護観察を受けている人に、面接を通じた助言や指導を行います。

**ぐ犯少年**

保護者の正当な監督に服しない性癖等の事由があり、少年の性格又は環境に照らして、将来、罪を犯し、又は刑罰法令に触れる行為をするおそれのある少年のことを言います。実際に犯罪行為をしたわけではないのに、ぐ犯少年が保護処分になりやすいのは、家庭環境に問題があるケースが多く、裁判所が「親に任せておくだけでは罪を犯す可能性が高い。」と判断することが多いためです。

**ヤングケアラー**

本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っているこどものこと。責任や負担の重さにより、学業や友人関係などに影響が出てしまうことがあります。

**各種広報資材**

▶ パンフレット

「立ち直りを支える地域の子カラ

～保護司、更生保護女性会、BBS会というボランティア～」

<https://www.moj.go.jp/content/001241762.pdf>



▶ 動画

「シソンヌ×更生保護女性会の「ほっとけない！お料理教室」

<https://youtu.be/52Z2HiIhFAw>



「シソンヌ×更生保護女性会の「更生保護女性会ってなに？」」

<https://www.youtube.com/watch?v=Ex3k3PfUNAI>



「森三中黒沢、パンサー尾形、エルフ×更生保護女性会

話を聞いてっ！更女さん！～更生保護女性会の魅力ある方々～」

<https://www.youtube.com/watch?v=KMUXcCaoYZ0>



「密着！保護司という活動」

<https://gov-online.go.jp/pr/media/tv/shirutobira/movie/20220715.html>

「バッドボーイズ佐田正樹“保護司になる”」

<https://www.youtube.com/watch?v=cA9CYJdSAWs>

